

## 2020 年度東海地区協議会研究会第 5 回運営委員会議事録

日 時 2021 年 3 月 24 日 (水) 10 : 35 ~ 11 : 20  
場 所 愛知工業大学 (Web 会議)  
出 席 加藤・榊岡 (愛知工業大学)、杉山 (藤田医科大学)、大橋 (人間環境大学)  
田島 (愛知学院大学)、山田 (愛知淑徳大学)、田中 (金城学院大学)  
石橋 (皇學館大学)、丸 (椋山女学園大学)、古川 (中部大学)  
林 (東海学園大学)、澤木 (名古屋女子大学)、松橋 (日本福祉大学)  
川村 (名城大学) 計 13 校 14 名

配布資料 1. 2020 年度東海地区協議会研究会 事後アンケート  
2. 2020 年度東海地区協議会研究会 振り返り (気づいた点、反省・改善点等)  
3. 2020 年度東海地区協議会研究会事業報告 (案)  
4. 2020 年度東海地区協議会研究会決算 (案)  
5. 新型コロナウイルス拡散防止対策に関するアンケート調査報告書 (案)  
①調査報告書 (案)  
②報告書 II. 開館状況 2) 休館期間 : 開館率  
③ " " : 大学別 開館状況

議事進行は、2020 年度委員長校の愛知工業大学・加藤が担当した。

### 議 題

#### 1. 2020 年度研究会について

主幹事校 (藤田医科大学) から、資料 1 に基づき、事後アンケート結果について説明があった。さらに、事後アンケートの取り纏め作業について、次のとおり提案があり、承認された。

- ・「館灯」掲載用の原稿取り纏めは次年度主幹事校 (日本福祉大学) に担当頂く。
- ・設問 6・7 の自由記述の文章校正等は運営委員が担当 (設問毎に担当をグループ分け)

続いて、主幹事校から資料 2 に基づき、研究会の振り返り、今後の改善点等について説明があった。また、委員長校から次の補足説明があった。

- ・牛崎氏の講師謝礼は NPO 法人 (大学図書館支援機構) に支払完了済
- ・「館灯」掲載の牛崎氏講演原稿については、委員長校から牛崎氏に依頼済みであり、今後の作業等については今年度副幹事校 (人間環境大学) に担当頂く。

なお、運営委員から、今回の研究会は Zoom のミーティング機能で開催されたが、大人数での講演会等においては、Zoom のウェビナー機能による開催が一般的なケースであるため、

今後は東海地区協議会としての Zoom ライセンスの購入の検討が必要ではないかとの発言があり、委員長校から重要な課題であり、引継事項として検討していきたいとの回答があった。

## 2. 2020 年度東海地区協議会研究会事業報告（案）及び決算（案）について

委員長校から、資料 3・4 について説明があり、承認された。

## 3. 新型コロナウイルス拡散防止対策に関するアンケートについて

委員長校から、説明に先立ち資料 5 について不備があり、次の箇所について修正した訂正版を会議後に再送させて頂く旨の発言があった。

・ [訂正箇所]

P. 16 IV. 3) ②講習会 ■実施方法の詳細（内容別件数 他）に関する表を追記

なお、調査結果報告については最終的に「館灯」で掲載予定だが、「館灯」の刊行が来年度末になるため、加盟館にメール添付での速報版送付を予定しているとの報告があった。

委員長校からの資料 5 に基づいた説明の中で、「Ⅱ. 開館状況 2) 休館期間」については、まとめ方が難しく、集計作業担当委員から資料 5②及び③の 2 案を提案いただいているとの報告があり、資料③については愛知淑徳大・山田委員から補足説明があった。

資料 5 ②については、運営委員から次の質問と意見が出された。

・ 資料 5②の開館率の算出方法について

⇒澤木委員から 10 日毎の開館状況（開館・休館数の比率）を集計した統計になっている旨の説明があった。

・ 開館率よりも、10 日毎の開館数を棒グラフで示した方がより把握しやすいのではないか。

最後に委員長校から、調査結果報告書（案）等についてご確認いただき、ご意見等があれば 3 月 26 日（金）までに連絡頂きたいとの依頼があり、寄せられた意見をもとに、報告書（案）の見直しを行いたいとの発言があった。

以 上